※このメールは、東京都産業教育振興会の会員の皆様に対し、一斉に送付しています。

◇――――――――――――――――――――――――――――――◇

東京の産業と教育（電子版）

第６６号　令和８年７月 23 日

◇――――――――――――――――――――――――――――――◇

この会報電子版は、専門高校を中心とした産業教育の魅力を発信しています。

会報電子版の記事は、都産振ＨＰにも一部掲載されております。合わせてご覧いただければと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

東京都産業教育振興会ＨＰ　https://www.tosanshin.org/

☆今号のコンテンツ――――――――――――――――――――――――――――☆

【１】東京都産業教育振興会総会及び講演会の報告（６月）
～小林治彦氏が新会長に就任しました。～

【２】産学懇談会（第１回）報告（６月）

【３】城西ブロックの工科高校と支部役員の意見交換会（６月）

【４】企画推進委員会（第１回）報告（７月）

【５】産学懇談会（第２回）開催のお知らせ

【６】情報提供のお願い

☆――――――――――――――――――――――――――――――――――――☆

【１】東京都産業教育振興会総会及び講演会の報告（６月）
～小林治彦氏が新会長に就任しました。～

東京都産業教育振興会総会及び講演会を６月 16 日(火)東京商工会議所渋沢ホールで開催しました。この総会をもって、本会会長は西澤宏繁氏（ForeVision 株式会社 取締役 監査等委員会委員長）から小林治彦氏（東京商工会議所 常務理事）に交代いたしました。

総会の開会にあたり、西澤宏繁会長、秋田一樹東京都教育庁都立学校教育部長から挨拶がありました。続いて、ご来賓の岩井宏公益財団法人産業教育振興中央会専務理事、後藤洋士東京都公立高等学校長協会会長（東京都立多摩科学技術高等学校長、東京都立小金井工科高等学校長）、重山直毅東京都中学校長会会長(府中市立府中第四中学校長)からご祝辞を頂きました。次に、事務局から３件の報告、７件の議案を提案し、審議の結果、全議案とも原案どおり承認されました。続きまして、会員となって 10 年経過した企業会員に産業界会員功労者(永年会員)の表彰式を行い、株式会社興銀不動産開発、株式会社第一成和事務所、ドリームガーデンズ株式会社、日本広告株式会社、株式会社

ハチオウの５社を表彰しました。
　総会後の講演会は名古屋芸術大学教育学部教授中川直毅氏に「よもやま話しで、キャリアと労働法とコンプライアンスを考えていく～スキルの『矛』と身を護る『盾』でステキな職場を目指していこう！！」のご講演をいただきました。
　内容は、攻める『矛』をキャリアの構築、わが身を護る『盾』を労働法の学びと位置づけ、①自律的な働き方を意識しながら、「自ら気づき、自ら考え、自ら行動」できるスキルの確保とその実践。②労使コミュニケーションを意識しつつ、「知る人、知らない人」を基軸に、知らないことの恐怖？を乗り越え、真に使える労働法を学ぶことで適法性とストレスフリーの実現。そしてこれらを合わせて・・・③「組織コンプライアンス体制の構築」を図って、より良い職場環境に向けての「矢」を持てるよう、これらのヒントを、「よもやま風」に、雑談調でのお話でした。

西澤　宏繁　顧問

株式会社興銀不動産開発

株式会社ハチオウ

株式会社第一成和事務所

ドリームガーデンズ株式会社

日本広告株式会社（後日撮影）

講師 名古屋芸術大学
教授 中川 直毅 先生

講師の先生への謝辞 金子 昌男
副会長（株式会社カナック企画
相談役）

【２】産学懇談会（第１回）報告（６月）

６月 25 日(木)、東京都立芝商業高等学校を会場として、本年度第１回の産学懇談会を開催いたしました。都立芝商業高等学校は、竹芝旅客船ターミナルに近い東京都港区海岸一丁目にあります。全日制の商業科を設置した都立専門高校です。1924 年の開校以来、長い歴史と伝統の中で実践的な商業教育を行っており、１年次でビジネスの基礎を学び、２・３年次には進路や興味に応じた専門科目を選択し、実社会で役立つ知識と技能を身に付けています。簿記や情報処理など資格取得指導も積極的に取り組んでいて、就職・進学の双方に対応した進路支援体制が整えられています。また、企業や地域と連携した体験的な学びを通じて、主体性や課題解決力の育成にも力を入れています。開会のご挨拶を、会場校山田和人校長、教育委員会を代表して加藤弘東京都教育庁都立学校教育部ものづくり教育推進担当課長（東京都産業教育振興会常任理事）より頂き、その後、都立芝商業高校の先生方のご案内により授業見学を行いました。特に生徒が積極的に授業に関わり、生き生きとした姿を見られたことが印象深いものでした。見学後、小林治彦会長からご挨拶を頂き、学校概要や特色ある教育活動について山田和人校長、商業科の現状について商業科主任重松友弥先生よりご説明を頂きました。その後、懇談会に

移り、参加者から授業見学・学校説明に対する質問・感想が述べられました。また、学校の現状と課題、教育活動への期待について、意見交換をし、有意義な機会となりました。おわりに、金子昌男副会長から謝辞を申し上げ、閉会となりました。都立芝商業高等学校の皆様には大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

【３】東京商工会議所主催
城西ブロックの工科高校と支部役員の意見交換会（６月）

６月 30 日（火）、石神井公園区民交流センター大会議室にて、城西ブロックの工科高校と支部役員の意見交換会（主催：東京商工会議所、協力：東京都教育庁都立学校教育部高等学校教育課計画担当、東京都産業教育振興会）が開催されました。この会の目的は、「地元の中小企業の高校生採用と定着促進に向け、現状の課題や必要な取り組みについて、意見交換する。商工会議所は、産学双方の意見を踏まえた事業や会員サービスを提供する。」です。

開会のご挨拶を、井口薫東京商工会議所練馬支部会長に頂きました。引き続き、参加者紹介、本意見交換会の趣旨について、東京商工会議所の専門高校を対象にした事業についての説明がなされました。

その後、討議「高校生が志を持って就職し、地元で活躍し続けるためには」において、冒頭、学校の取り組みとして「都立工業高校について」を守屋文俊東京都立中野工科高等学校統括校長より説明していただきました。このことを踏まえ、活発な議論がなされました。

その中で、参加者からは、現場オペレーション人材確保、若手採用の必要性、現場リーダーの育成などが課題として挙げられました。
所感を河野敏弘東京都教育委員会主任指導主事、小林治彦東京都産業教育振興会会長（東京商工会議所常務理事）より頂き、林努東京都立練馬工科高等学校統括校長より閉会のお言葉を頂き、閉会となりました。

【４】第１回企画推進委員会報告（７月）

７月８日(水)、東京商工会議所にて、本年度第１回の企画推進委員会を開催しました。開会にあたり出席者の自己紹介をしました。座長を都立葛飾商業高等学校の岩崎豊校長にお願いし、本年度の事業予定及び事業活動経過など 14 の報告･議案の協議が行われました。委員の方々から活発なご意見を頂きましたので、今年度の活動に生かしてまいります。

報告・協議案件は以下の通りです。
（１）令和８年度年間事業予定及び事業活動経過等について
（２）令和８年度東京都産業教育振興会総会・講演会について
（３）会報「東京の産業と教育」第 170 号の発行について
（４）会報「東京の産業と教育」第 171 号の発行について
（５）会報電子版 66 号の発行について
（６）令和８年度作文コンクールについて
（７）葛飾区産業教育懇談会について
（８）西多摩地区産業教育懇談会について
（９）「専門高校と東京会議所会員企業との交流会」について
(10) 令和８年度産学懇談会の実施について
(11) 令和８年度産学懇談会（第１回）について
(12) 令和８年度産学懇談会（第２回）について
(13) 会誌｢東京の産業教育｣第 64 号の編集について
(14) 画像提供のお願い

【５】産学懇談会（第２回）開催のお知らせ

１　日　時　　令和８年９月 10 日（木）午後２時から午後５時まで
２　会　場　　学校法人鹿光学園　青山製図専門学校
〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町７－９
注）集合場所は、３号館１階エントランスホールとなり、懇談会は１号館５階教室で行います。
（別紙案内図参照）電話＜代表・教務課＞ 03-3462-1441
３　内　容　　(1) 午後２時から午後２時 10 分まで
開会（会長挨拶、会場校校長挨拶、日程説明）
(2) 午後２時 10 分から午後３時 10 分まで

校内見学（授業・施設・設備等）
休憩：午後３時 10 分から午後３時 20 分まで

(3) 午後３時 20 分から午後４時 40 分まで
①学校紹介　・学校概要
・特色ある教育活動（昼間部：「建築工学科 」「建築設計デザイン科」「住宅設計デザイン科」「建築インテリア工学科」「建築インテリアデザイン科「スペースデザイン科」の６つの学科、夜間部:「建築科」「インテリア科」新学科「建築ライセンス科」の３つの学科、建築設計研究科（研究コース・専攻コース））
②懇談会　・参加者より　自己紹介、感想や質問など
・学校の現状と課題
・建築系専修学校の教育活動への期待　等

(4) 午後４時 40 分から午後５時まで
閉会、事務連絡

4　参加者　(1) 本会役員・企画推進委員
(2) 企業会員・個人会員
(3) 専門学科高校、総合学科高校、高等専門学校、専修学校、中学校、中等教育学校等の教職員
(4) 教育庁指導部・都立学校教育部職員

5　申込み　別紙「参加申込書」より８月 10 日（月）までにロゴフォームからお申込みください。

6　その他　(1) 都立高等学校教職員の服務の取扱いは「出張」とします。（東京都教育庁人事部職員課と協議済みです。）
(2) 公立中学校等教職員は、所管の教育委員会と服務上の取扱いを決定してください。

【６】情報提供のお願い

特色ある教育活動情報など、ホームページに掲載したもの、あるいは掲載していないけれども会員の皆様に知ってもらいたいものがありましたらお気軽に事務局早川までご連絡ください。会報電子版でご紹介させていただきます。

【お願い】

この「東京の産業と教育（電子版）」は全文が著作権で保護されていますが、東京都産業教育振興会の会員校や会員企業の内部では情報共有してくださるようお願いいたします。

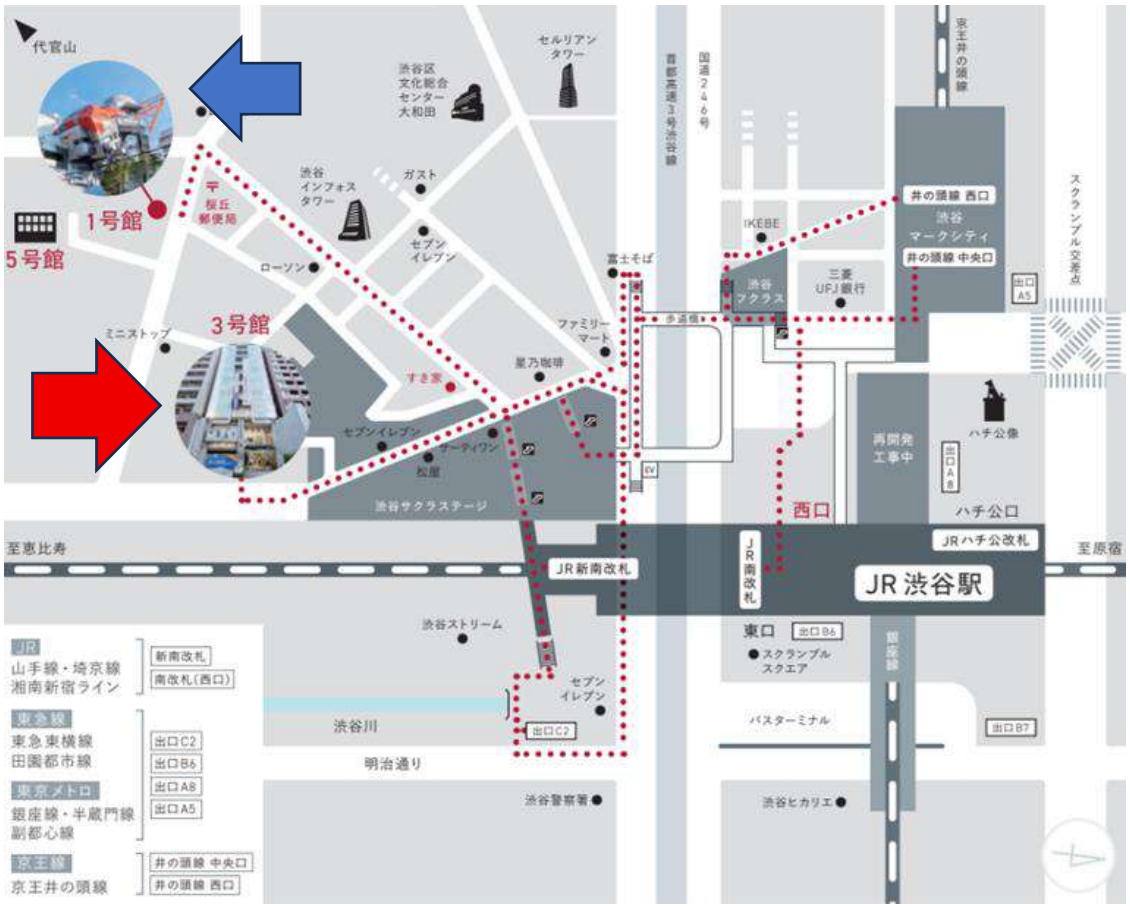
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

東京都教育庁都立学校教育部高等学校教育課内
東京都産業教育振興会　事務局　（担当：早川）
〒１６３－８００１　東京都新宿区西新宿２－８－１
TEL　０３－５３２０－６７２９　都庁内線　５３－２４７
E－mail：Tadanori_Hayakawa@member.metro.tokyo.jp

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

別紙　案内図

青山製図専門学校３号館
１階エントランスホール

〒150-0032 東京都渋谷区桜丘町４－６

山手線（内回り）新宿駅から渋谷駅に向かっていく場合、先頭車両に乗ると渋谷駅新南改札口に大変便利です。